

1月 ピッコロだよ



もうすぐ新しい年が始まります。新年を気持ち良くスタートできるよう、活動を通して、子どもたちに様々なことを伝え、お互いに楽しくやりとりしていきたいと思ひます。

【1月の活動】～ お正月遊び / 気持ちを表現する ～

月	火	水	木	金	土
※12月28日(金)～1月3日(木)まで冬季休暇とさせていただきます。		1 やす 休み とうききゅうか (冬期休暇)	2 やす 休み とうききゅうか (冬期休暇)	3 やす 休み とうききゅうか (冬期休暇)	4 しょうがつあそ お正月遊びを しよう
6 しょうがつあそ お正月遊びを しよう	7 しょうがつあそ お正月遊びを しよう	8 しょうがつあそ お正月遊びを しよう	9 しょうがつあそ お正月遊びを しよう	10 しょうがつあそ お正月遊びを しよう	11 しょうがつあそ お正月遊びを しよう
13 やす 休み せいじん ひ (成人の日)	14 きも 気持ちを ひょうげん 表現しよう	15 きも 気持ちを ひょうげん 表現しよう	16 うんどう 運動	17 うんどう 運動	18 きも 気持ちを ひょうげん 表現しよう
20 きも 気持ちを ひょうげん 表現しよう	21 きも 気持ちを ひょうげん 表現しよう	22 きも 気持ちを ひょうげん 表現しよう	23 きも 気持ちを ひょうげん 表現しよう	24 きも 気持ちを ひょうげん 表現しよう	25 きも 気持ちを ひょうげん 表現しよう
27 きも 気持ちを ひょうげん 表現しよう	28 クッキング (どらやき) ※エフロン、三角巾	29 クッキング (どらやき) ※エフロン、三角巾	30 きも 気持ちを ひょうげん 表現しよう	31 きも 気持ちを ひょうげん 表現しよう	

※公認心理師、理学療法士、言語聴覚士の来所日については、後日、玄関に掲示させていただきますので、ご確認ください。

専門職の来所日により、活動内容が変更になる場合があります。その際は、玄関に掲示させていただきます。

(今月の主な活動) お正月遊び / 気持ちを表現する

ねらい:お正月遊びを通して、様々な遊びを友だちと一緒に楽しむ/自分の気持ちを適切に表現する

☆福笑い、こま、かるた等、友だちと楽しみながら、お正月遊びを体験します。

<お正月遊びをしよう>

☆「嬉しい」「悲しい」「イライラ」等の気持ちを感じる場面について考え、それを友だちと発表し合い、自分の気持ちを伝える経験を積みます。

<気持ちを表現しよう>

★お知らせとお願い★

- ・提出書類につきましては、保護者の方より職員へ直接お渡しください。
- ・個別での引継ぎを希望される方は、職員へ事前にお伝えしていただけたら、対応させていただきますので、お知らせください。
- ・社会福祉法人 落穂会のホームページ(<http://www.asahigaokagakuen.jp/>)におたよりを掲載していますので、ご確認ください。実績記録表について、これまで請求書に同封していましたが、当日にご署名を頂くシステムに変更致しました。ご理解、ご協力の程、よろしくお願い致します。
- ・活動風景の見学ご希望の際は、職員へご相談ください。ご希望を伺い、日程調整をさせていただきます。
- ・登園時間は、平日 16 時 20 分まで、土曜日(午前) 10 時 20 分まで、(午後) 13 時 50 分までをお願いします。
- ・お迎えは、平日 17 時 20 分～18 時の間、土曜日(午前) 11 時 50 分～12 時 10 分の間、(午後) 15 時 20 分～15 時 40 分の間をお願い致します。また、お迎えの際は引き継ぎ 20 分前に番号札を準備しますので、来所された順に取ってお待ちいただき、引継ぎ開始時間になりましたらインターホンにてお知らせください。

【キャンセル待ちについて】

- ・キャンセル待ちの受け入れの連絡は、平日は当日の午前中まで、土曜日は前日までにトリアより連絡をさせていただきます。連絡がない場合は受け入れが難しい為、ご了承ください。

【欠席連絡について】

- ・平日は 16 時以降、土曜日(午前) 当日 9 時 30 分以降、(午後) 13 時以降の欠席連絡となりますと、おやつ代(¥60/日)をご負担頂きますので、ご了承ください。また、職員不在の際は、留守番電話にメッセージを残しておいてください。
- ※都合により、活動内容が変更になる場合は、入口掲示板にてご案内致します。

【12月の振り返り】

<相手のことを知ろう>

- ・自己紹介シートを作り、クイズや質問を通して、お互いのことを知り、自分のことを理解されることの嬉しさや理解される為の伝え方について知りました。

<共通点を見つけよう>

- ・友だちとやりとりして共通点を探し、他の友だちにも伝えながら、共通した話題について話を深めました。友だちとの仲を深めつつ、違うところがあることも再確認しました。

幸せを感じる(心を癒す)コミュニケーション

言語聴覚士 二宮佳美

新しい年が、皆さんにとって、幸多き年でありますようにお祈り申し上げます。

さて、「幸せ」(癒し)を感じるとは、どういうことなのでしょう？

脳科学的に言うと、オキシトシンというホルモンが出ている状態の様です。

どういうときに幸せ(癒しの)ホルモン「オキシトシン」が出ているかということ、以下の様になります。

「スキンシップをとっている時」「心を開いて楽しんでいる時」「人を信頼する時」「感情を素直に表せる時」「親切にするととき」「感動する時」「思いやる時」等々だそうです。

ポイントは、①人と心温まる関わりを持つ事②五感に心地よい刺激を与える事だそうです。

具体的にどのような行動をすればよいかというと、「相手の目を見て気持ちのよいあいさつをする」「あいがとうとことばにする(感謝する)」「ハイタッチやハグ、マッサージなどをする」「本音で会話をし共感する」「だれかと食事をする」「グループで目標を達成する(信頼し、互いに応援し、褒めあう)」「贈り物をする(親切にする)」などが挙げられるそうです。

このような事であれば、日常生活の中で、それぞれに出来る方法で幸せ(癒し)ホルモンを出すことは出来そうですね。

療育の中でも、人と幸せな(癒しのある)関わりをとれる様に支援して行けたらと思います。